

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 5 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	大洲市エネルギービジョン策定事業
補助事業者名	大洲市
補助事業の概要	大洲市エネルギービジョン及び肱南地区観光施設等再エネ導入基本計画を策定し、当市及び観光施設等の再エネ導入目標等を定めるほか、当該目標達成と地域課題解決の両立に向けて、当市が重点的に取組むプロジェクトを 2 件立案した。
総事業費	30,427,519 円
補助金充当額	30,427,519 円
定量的目標	地域に内在するエネルギー資源の把握と効率的な利活用について調査・検討し、その結果に基づいた市の再エネ普及・活用施策の方針を定めた「大洲市エネルギービジョン」を策定する。そして大洲市観光まちづくり戦略ビジョンと連携した市内観光の拠点である肱南地区の観光施設等への再生可能エネルギー導入基本計画を策定し、事業化実現の課題を抽出・整理する。さらに上記の基本計画とは別の再生可能エネルギー地産地消推進重点プロジェクトを 2 件以上立案し、再生可能エネルギーの導入促進、エネルギーの地産地消の推進等の方向性と温暖化対策や防災対策を加えた相互関係について整理する。
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	市内のエネルギー資源のポテンシャルを定量的に把握し、これまで検討していなかった活用可能な再生可能エネルギーの量・質・場所が明らかとなり、エネルギー構造高度化に向けた指標ができた。 また、上記エネルギービジョンと大洲市観光まちづくり戦略ビジョンを踏まえた市内の観光施設等における再エネ導入にたいする背景・現状・ニーズ・問題課題点などを考慮し施設の需要量や地区の再エネポテンシャルの整理を行い、肱南地区におけるエネルギーの基本方針を策定した。 さらに地域資源等の現況及び課題の整理を行い、優先的に解決するためのプロジェクトとして「地産地消型木質バイオマス活用の拡大」・「肱川を活用した小水力発電設備導入」の 2 つを選定した。

補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	大洲市エネルギービジョン策定支援業務委託
	契約の方法	公募型プロポーザル方式
	契約の相手方(間接補助先)	パシフィックコンサルタンツ株式会社 愛媛事務所
	契約金額(間接補助金額)	29,788,000 円
来年度以降の事業見通し	大洲市エネルギービジョンを策定したことにより、市におけるエネルギーの構造高度化を推進するための指針ができたことから、肱南地区再エネ基本計画及び、再生可能エネルギー地産地消重点プロジェクトにて立案した再エネ導入にむけ、設置実現可能性調査を行い、地域の課題解決に資する再エネ導入を推進することで、地域住民のエネルギーに対する理解、関心を更に深め、再生可能エネルギーを有効活用した安全、安心なまちづくりを進める。	

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。